

地域貢献活動実施状況報告書

令和5年3月31日

北海道知事 様

報告者

住 所 札幌市白石区本通21丁目南1番10号
氏 名 イオン北海道株式会社
代表取締役社長 青柳 英樹

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

北海道地域商業の活性化に関する条例第32条第1項（附則第5項において準用する同条例第32条第1項）の規定により、次のとおり令和4年度の地域貢献活動の実施の状況を報告します。

記

1 特定小売事業施設の概要

名称	イオン伊達店
所在地	伊達市末永町8番地1

2 地域貢献活動の実施期間

令和 4年 3月 1日 ~ 令和 5年 2月 28日

3 地域貢献活動の実施の状況

項目	活動内容	実施時期	実績
1. 地域との連携促進			
地域団体、組織への加入	伊達商工会議所、中央区第13自治体へ加盟	加入済	入会を継続します。
地域との意見交換の推進	お客さまの声承りボードを設置しています。	通年	店舗内において、お客さまからのご意見を伺う機会を設けております。
地域振興等の取組への協力	・ご当地WAONを通じた寄付等で協力します。 ・黄色いレシートキャンペーンの実施。	随時 毎月11日	・ご当地WAONの寄付金により地域振興の取組の支援を実施しました。 ・お客様から応援する団体様に投函していただいた、レシートの合計金額の1%を寄付する活動を実施しました。
地域イベントや行事などへの参画、協働	・伊達武者まつり、伊達神社祭り・相馬神社祭りに協賛。 ・清掃や美化活動に参加	8月、9月、10月 随時	・伊達武者まつり、伊達神社祭り、相馬神社祭りは新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止でした。 ・町内会の美化活動に個別に参

商工労働観光課

6.1.23 收受

第 号

	ポスター掲示の協力等、要請があれば可能な範囲で協力します。	6月・7月・8月・11月・12月	加、ポスター掲示の協力を実施しました。 伊達市総務部市民課よりマイナンバーカードの臨時申請窓口の設置依頼があり設置しました。伊達市のマイナンバーカード保有率の向上に寄与しました。
コミュニティスペースの提供	要請があれば可能な範囲で協力します。	随時	伊達警察署主催、特殊詐欺の啓発活動等の掲示を実施致しました。
道産品のPRや販売促進への協力	道内外で北海道フェアを実施するなど道産品の拡販に努めます。	通年	毎月実施の道産デーや中元・歳暮ギフト等で道産品の拡販を実施しました。
地域や道内の企業との取引促進	可能な限り取引を促進します。	通年	地元のお菓子や地場野菜、北海道や伊達市の商品の品揃えを実施しました。
リサイクル対策の推進	店頭で資源ごみの回収BOXを設置します。又、店舗から排出するごみの減量化に取り組みます。	通年	店頭で資源ごみの回収BOX（ペット・牛乳パック・トレー・アルミ）を設置し回収を実施しました。店舗から排出するごみの減量化に取り組みました。
地域教育への協力	・地域の子どもたちを対象としたチアーズクラブを推進し、次世代を担う若者の育成を推進します。 ・その他、職場見学会などの要請があれば可能な範囲で協力します。	随時	チアーズクラブ活動はメンバー不在となったため新規メンバーの募集のみ実施をしました。 伊達市立西小学校の店舗見学は7月8日に実施し、3年生54名が参加しました。 伊達市立大滝徳舜警学校の校外学習は7月11日に実施し、3・4年生6名が参加しました。 伊達市立長和小学校の店舗見学は7月12日に3年生6名の方が参加しました。 伊達市立光陵中学校の職業探求学習では10月5日に中学校で座談会を実施しました。 伊達市立星の丘中学校の職場見学学習では11月2日に2名の生徒が参加しました。
2. 地域基盤の形成・維持			

地域や道内からの雇用の促進と安定的雇用の確保	地域や道内の方々の雇用に積極的にするよう努めます。	随時	HP等で募集をし、地元及び道内からの雇用に積極的にするよう努めました。
ゆとりある勤労生活の確保 (週休2日制、年末年始休暇等)	年次有給休暇、長期休日(日給月給社員のみ)、育児休職の取得を促進します。	通年	有給休暇取得率(繰越含まず)は日給月給社員44.8%、時間給社員48.4%、日給月給社員の年間20日間の長期休日は100%取得、年末年始は交代での休日取得を実施しました。
従業員の職業能力開発の促進	社内資格制度や社内ビジネススクール、通信教育等を推進します。	随時	社内の教育制度や資格制度の利用促進、社内の通信教育を紹介するなど積極的に能力開発の推進に努めました。
地域の防犯活動等への参画、協働	ポスター掲示等の協力を実施します。	随時	依頼があれば随時ポスター掲示を実施しました。 伊達警察署と北海道伊達開来高等学校の生徒による防犯の啓蒙活動で館内の放送設備で呼びかけを実施いたしました。
地域の防災訓練等への参画、協働	地域で開催の防災訓練等に参加するよう努めます。	随時	今年度は実施がありませんでした。
災害時の物資の提供	伊達市と「災害時における物資の供給等防災に関する協定」を締結しており災害発生時には物資の供給対応をします。	随時	本年は提供無し。
災害時の緊急避難場所の提供	災害時には駐車場を避難場所として提供します。	随時	本年は実施なし
災害時におけるボランティア活動への支援	黄色いレシートキャンペーンや緊急支援募金実施でボランティア活動の支援に努めます。	3月・4月 2月	ウクライナ子ども救援募金実施。 トルコ南東部地震緊急支援募金実施。
3. まちづくりへの協力			
市町村等がすすめる対策への協力	北海道包括連携協定に基づき、魅力的なまちづくりの推進につとめます。	随時	ご当地WAONの寄付金による地域活性化や環境保全の取組の支援を実施しました。 ポスター掲示やイベントスペースの提供等可能な限り協力しました。
地域における魅力ある景観形成への配慮	北海道景観条例に基づき景観形成への配慮に努めます。	毎月	従業員で店舗周辺の道路わきの手入れを実施し景観形成に努めました。

環境美化対策の実施	・店舗周辺の清掃活動を実施します。 ・植樹活動への参加 ・拡大清掃の実施	毎月 11 日 6 月 4 月、10 月	・従業員が毎月 11 日店舗周辺の清掃活動を実施しました。 ・「植樹30万本プロジェクト苗木無料配布」に参加。 ・店舗外周のクリーン活動を実施しました。
4. その他			
I S O14001の導入など 環境全般への配慮	当社は I S O14001を取得しており、環境に配慮した店舗運営を実践します。	随時	環境に配慮した店舗運営について従業員への教育を実施し、目標を設定して実現に取り組みました。
エネルギー対策の実施	脱炭素の推進、プラスチック削減、食品廃棄物削減について継続して取り組みを進めます。	通年	店舗建設にあたり省エネ機器やLED導入促進、PPAモデルでの太陽光パネルの設置を検討するとともに、買物袋持参運動の実施、エコトレーへの切替、食品廃棄の発生抑制や減量化などに取り組みました。

4 地域貢献活動の担当者

所属名	イオン北海道株式会社 経営管理統括部
職・氏名	環境・社会貢献・広報・IR部 部長 玉生 澄絵
電話番号等	011-865-9111

<担当者連絡先>

所属名	イオン北海道株式会社 イオン伊達店
職・氏名	人事総務課長 今出 賢次
電話番号	0142-88-2250
電子メールアドレス	imade-m@aeonpeople.biz

注1 特定小売事業施設を複数の者により設置している場合は、「報告者」欄は、連名で記載すること。

- 2 「3 地域貢献活動の実施の状況」は、地域貢献活動計画書(別記第6号様式)の「2 地域貢献活動の実施に関する計画」(条例第30条第1項(条例附則第5項において準用する場合を含む。))の規定により変更後の地域貢献活動計画を提出した者にあつては、地域貢献活動計画書(変更後)(別記第7号様式)の「3 変更後の地域貢献活動計画」の「(1) 地域貢献活動の実施に関する計画」の項目に即して記載することとし、書ききれない場合は、記載を省略し、別添資料として添付すること。